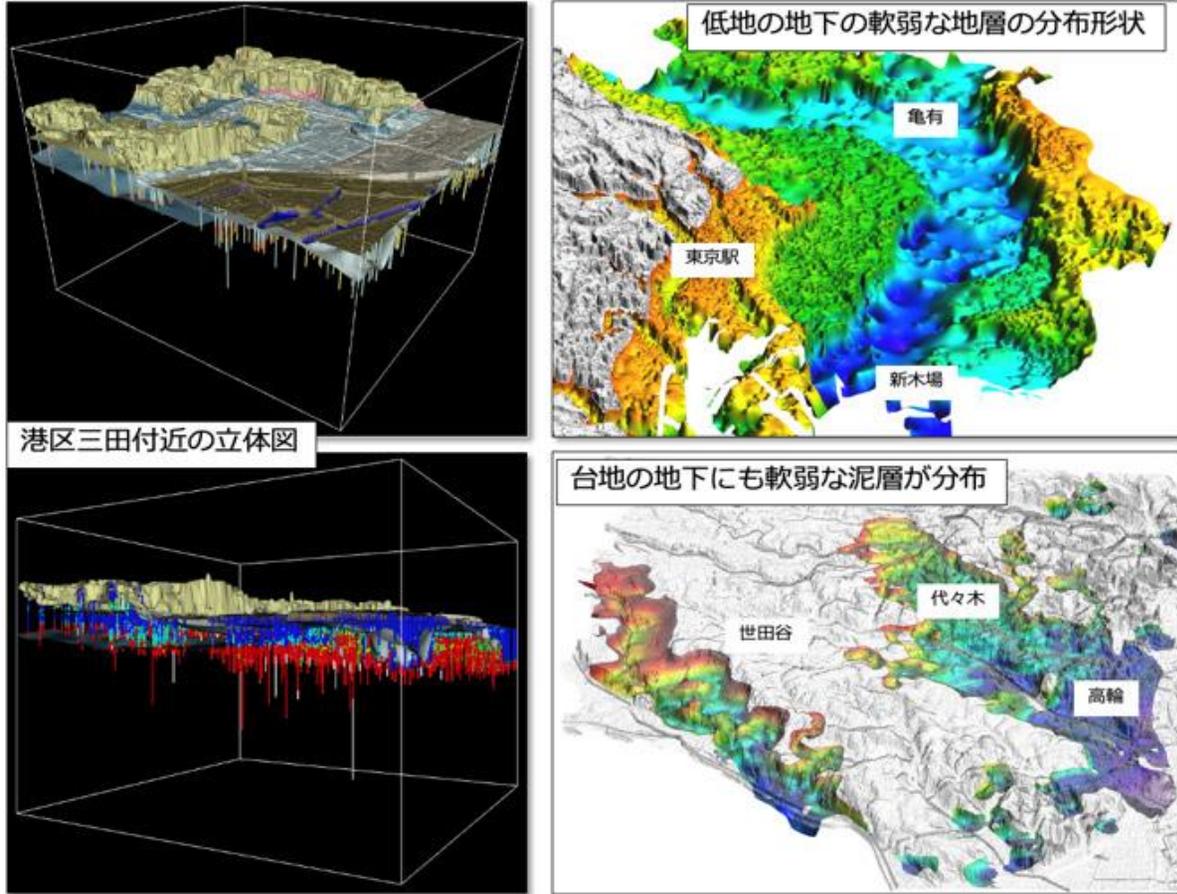


完成！東京都心部の3次元地質地盤図

産業技術総合研究所(以下 産総研)が、東京都心部の地下数十メートルまでの地質構造を3次元で立体的に見ることができる次世代地質図「3次元地質地盤図～東京23区版～」を完成させました。



《産総研のウェブサイト「都市域の地質地盤図」で閲覧できる東京都心部の地下地質の立体図》

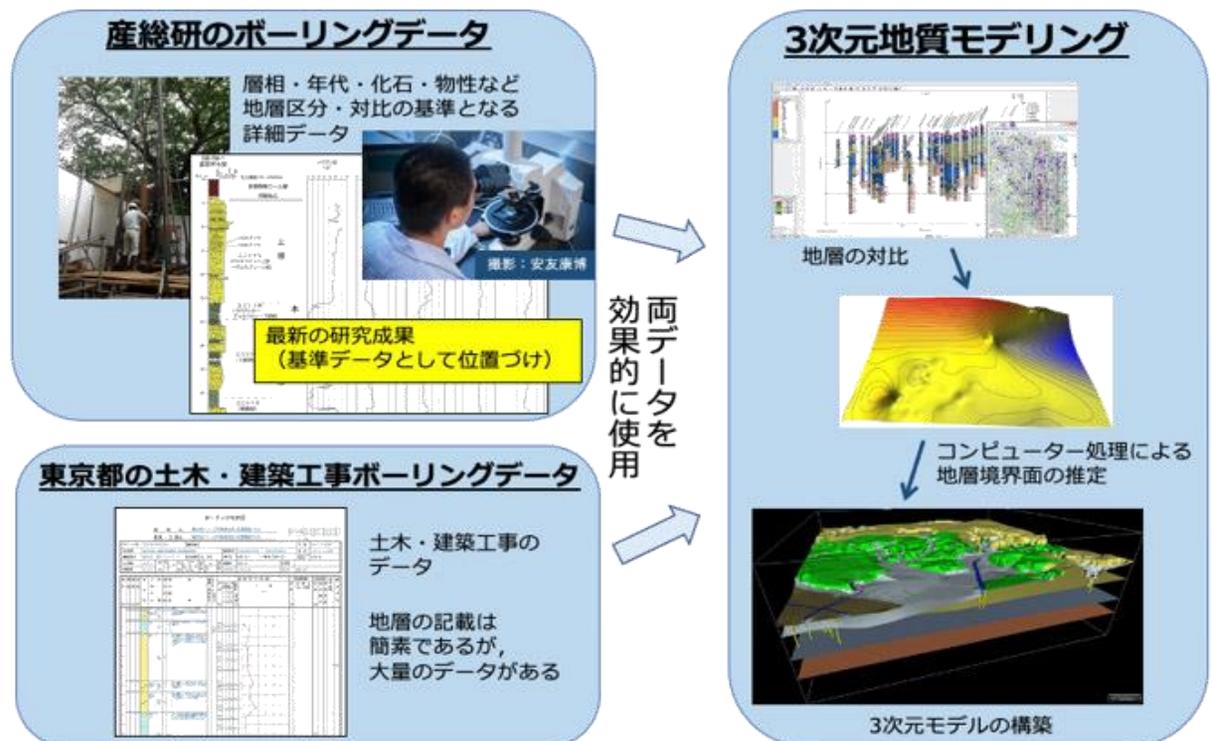
○ 5万地点の調査データをもとに東京都心部の地下地質構造を3Dで詳細に可視化

平野部の地質調査では、地面に孔をあけて地層を観察・計測するボーリング調査が一般的です。

産総研は、都の保有する5万地点におよぶ土木・建築工事のボーリング調査データと、独自のボーリング調査で得た地質構造解析の基準となる詳細な地質データを結びつけ、信頼性の高い地下地質構造の解析を行いました。

解析では、土木・建築工事のボーリング調査データと地層を対比して地層の境界面を割り出していきました。

続いて、地層の境界や分布状況を基にコンピューター解析によって地層の3次元形状を明らかにし、可視化しました。



《地下地質構造の3次元解析手法》